

学校教育目標	「みんなかがやけ 洋三の子」～認め合い 高め合い すすんで未来をつくる子を育てます～ 興味・関心をもって、課題解決に主体的に取り組む子を育てます。(知) 自分と周りの人を大切にし、思いやりの心をもって行動する子を育てます。(徳) 健康や安全に関心を持ち、自分や人の命を大切にすることを育てます。(体) 夢や希望をもつとともに、まちや地域の一員として行動する子を育てます。(公) 社会への視野を広げ、よさや違いを認め、ともに生きる子を育てます(開)				
	創立 49 周年	学校長 金澤 智美	副校長 遠矢 孝	2 学期制	一般学級：12 個別支援学級：2
学校概要	児童生徒数： 274 人 主な関係校： 洋光台第一中学校 洋光台第一小学校				

教育課程全体で 育成を目指す資質・能力	洋光台第一中 ブロック	小中一貫教育推進ブロックにおける 育成を目指す資質・能力を踏まえた 「9年間で育てる子ども像」と具体的取組
自分づくりに関する力 【自己肯定感】 【コミュニケーション】 【まちを愛する態度・社会参画】	洋光台第三小学校 洋光台第一小学校 洋光台第一中学校	①「洋光台のまち」を大切にする子ども②自尊感情を高めていく子ども③楽しく学習に取り組む子ども ①学校運営協議会をブロック合同で行い、互いの課題や重点研究の情報を共有し、地域で関わり合いながら、地域に貢献する子どもを育成する。②ブロック合同で人権研修を行い、他人の気持ちを考えて行動し自尊感情を高めていく子どもを育成する。③9年間を見通したカリキュラムの作成や小中合同授業研究会を行い、小中一貫カリキュラムの授業を通し、主体的に学習に取り組む子どもを育成する。

中期取組目標	<p>○様々な教育活動を通して、自他を大切に、互いを認め合い、ともに高め合おうとする心情や態度を育てます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら課題を見つけ、学習の楽しさを実感できる授業づくりを推進します。 ・互いを認め合い、協働して課題解決に取り組むことができる学習活動を行います。 ・子どもの思いや考えを大切に、表現する力や伝え合う力を育てます。 ・まちの人とかかわる経験や体験的な活動を通して、豊かな学びと心を育みます。 ・一人ひとりが安心して学校生活を楽しみ、自尊感情を高められるようにします。
--------	--

重点取組分野	具体的取組
知 授業改善	学びの基礎基本や知識・技能を身に付け、それらを活用して思考・判断・表現ができるようにしていく。様々なことに興味関心を持ち、粘り強く、自らの学習を調整する力を身に付けていく。重点研究を通して、児童一人ひとりが自分で課題を見つけ、解決に向けて意欲的に取り組もうとする姿を目指す。
担当 教科研究部	
徳 道徳教育	児童の実態をもとに、教科書や道徳教材を計画的に活用し、道徳性を養う。学校や地域での様々な場面を通して、気持ちのよい挨拶ができるよう、挨拶運動に取り組む。他者と共によりよく生きることができるよう、相手の立場や気持ちを思いやって行動できる児童の育成を図る。
担当 道徳部	
体 健康教育	よりよい生活習慣が身に付き、健やかな心身の成長ができるようにするために、家庭と連携したり、体育や保健、学校保健委員会の活動を充実させたりする。 児童委員会の活動を充実させ、運動をする習慣を設けたり、健康について取り組む機会を設けたりする。
担当 保健・安全部	
公開 自分づくり	異学年交流や様々な行事などの体験的な活動を通して、自他の違いやよさに気づき、自己肯定感や自己有用感を育む。また、価値観や背景の異なる相手ともコミュニケーションを図ることを大切にして、その中で共感的に理解したり、合意を形成したりするなど生きていく力を育む。
担当 特活部	
いじめへの対応	「いじめが起きない環境づくりに努め、未然防止を図っていく」という共通認識のもと、学校内の児童支援体制を確立する。全職員で情報を共有し、児童理解に努める。未然防止に尽力し、保護者や外部機関とつながりながら、協働して児童の健全育成にあたる。いじめが疑われるときには、迅速で丁寧な対応を行う。
担当 いじめ防止対策委員会	
人材育成・組織運営(働き方)	職員間の伝達や学びを日常的に深めるとともに、メンター会や校内研修の計画的な実施により、学校に求められる職員の資質向上を目指す。各種定例会議に向けた準備と提案による職員間の情報共有、組織的な取組をICTを活用しながら推進し、効率的で円滑な学校運営を行う。
担当 教務部	
特別支援教育	推進委員会と学年・ブロックで、児童の情報共有を円滑に行いながら、どの子どもも安心して学習に取り組める環境づくりを進める。一人ひとりの支援ニーズに合わせて、少人数指導やTT・ATの活用、サポート学習等を行う。また、ケース会議を活用し、担任だけでなく、職員全体で児童が安心して学習できる体制づくり・教室環境に取り組む。
担当 特別支援委員会	
児童生徒指導	児童の「安全・安心な学校生活」を目指して、お互いに気持ちよく過ごすことができるよう、きめ細やかな指導を行う。「洋三スタンダード」を児童・保護者に周知し、全職員で共通して指導にあたる。 定例の打合せなどで、児童についての情報を逐次共有し、組織的に対応する。
担当 人権・児童指導	
地域学校協働活動	地域の方々とのつながりを大切に、学習や行事等を生かしながら地域との関わりを深める。また、ホームページの充実を図り、情報の更新・提供に努める。地域連携の在り方を模索し、PTA行事や各種懇談会・協議会、地域防災訓練等における意義と役割を共有し、相互の信頼関係を築く。
担当 教務部	
担当	